

令和 5年度 東地区放課後子ども教室及び児童館の利用状況

- ・放課後子ども教室登録者 119人 (東部小116名、風越3名) 東部小全児童の83%
- ・東部小学校在学児童数 140人 (令和6年2月末現在)
- ・放課後子供教室開所日数 222日 (2月まで208日) ※12月4・5・6日 3日間学校閉鎖
- ・放課後子ども教室の一日の平均利用者 人/日=46.9人(2月までの平均) ※昨年度39.6人

月	日数	放課後子ども教室 利用数	東地区児童館利用数			全利用者合計人数	
			利用数	内小学生	内その他	今年度	昨年度
4	17	716	78	67	11	794	567
5	20	1065	75	54	21	1140	752
6	22	1095	87	51	36	1182	923
7	20	948	116	76	40	1064	844
8	17	400	132	100	32	532	491
9	20	1045	90	67	23	1135	889
10	19	988	104	78	26	1092	831
11	20	952	94	62	32	1046	666
12	17	679	104	77	27	783	797
1	17	907	192	74	118	1099	754
2	19	964	99	41	58	1063	731
計	208	9,759	1,171	747	424	10,930	8,245

【今年度の評価(現状と課題)】

◇インフルエンザなどの感染症の流行もあったが、館内の換気や消毒を続けたり、分散した遊び方で密にならないよう工夫したりすることで長引くことはなかった。児童もほとんどマスク利用はなく過ごしていた。

◇学習はすぐに遊び出したい子もいるが、余裕をもって丁寧に取り組めるように、学習時間の30分はしっかり行うことで安定し習慣づいてきている。低学年の学習はその子にあった方法で進めるといことで、学校との連絡や情報交換をしながら安定した関わりができたと思う。高学年の利用者も増え、宿題を児童館で終わらせようと遊ぶより学習をしっかりと頑張っていた。学校との連携は今後も必要性を感じている。

〈児童の様子〉

◇子ども家庭庁「こどもどまんなか」の視点から東地区児童館ならではのキャッツフレーズを子ども達に考えてもらい、応募多数の中から『楽しい笑顔でいっぱい児童館』が選ばれた。その言葉が原動力となり友達関係が良好になる場面や「児童館は楽しいよ」と伝えてくれる子もいて嬉しさを感じた。これからもその言葉のもつ意味を伝えていきたい。

◇子ども達を中心となるように行事や遊びを提供することで、楽しさを感じて参加することができたことが多かった。(絵馬づくり・これからの希望の言葉・絵本購入のリクエストなど)

◇異学年でも同学年でも個でも、やりたいことを工夫して楽しむ姿があった。

〈保護者の様子〉

◇今年度よりコロナ禍前に戻し、館内に入ってお迎え方式に変えることで「はじめて児童館に入りました」という保護者の方もいて、子ども達の児童館での過ごし方を直接見ることができようになり嬉しさを感じている様子だった。

◇みらい子育てクラブ軽井沢の役員の皆さんの協力があった。(体験教室など)

〈時間外利用の様子〉

◇時間外利用、土曜日利用は少人数ではあるが前年度より増えた。